

広報ししかべ

No. 17

発行 茅部郡 鹿部 村

村長 棟方 健太郎

編集 企画 室

42 12. 27

印刷所 三栄印刷所

シシペ地区に 集会所建設される



シシペ地区には、住民の研修などに使用するための集会所がなく、かなり早くから設置を要望する声があり、村当局と地域住民との間で、建設場所及び集会所の様式を検討、建設土地が決まると早速地域住民が整地などの奉仕活動をはじめ、竣工なる迄数々の協力をし、立派に完成、10月30日には地元住民の喜びの内に盛大な竣工式が行なわれましたが、その後地域住民の集会は勿論ですが、青年学級、婦人学級などに利用され、使用されない日がないほど利用度が高いとのことです。

お
も
な
記
事

- ◎集会所建設……………1
- ◎41年度決算状況……………2
- ◎漁類観察水槽増設……………3
- ◎自衛官募集……………3
- ◎みんなで明るなお正月を……………4
- ◎わが家の家計簿……………4
- ◎交通事故発生状況……………5
- ◎交通事故防止運動……………5
- ◎子どもの成長と発達……………6
- ◎成人未登録者は届け出を……………6
- ◎43年度新入児童名簿……………7~8
- ◎歳末防火査察実施……………8
- ◎年末の火災防止……………9
- ◎森林国営保険加入……………10
- ◎漁港の利用……………10
- ◎写真コンテスト
入賞者きまる……………11
- ◎交通規制の追加……………11
- ◎郵便局だより……………12
- ◎戸籍の窓口……………12

村人口と世帯

(42. 11. 30. 現在)

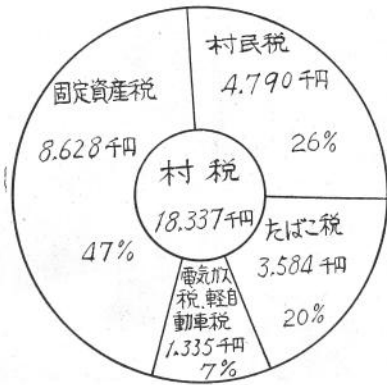
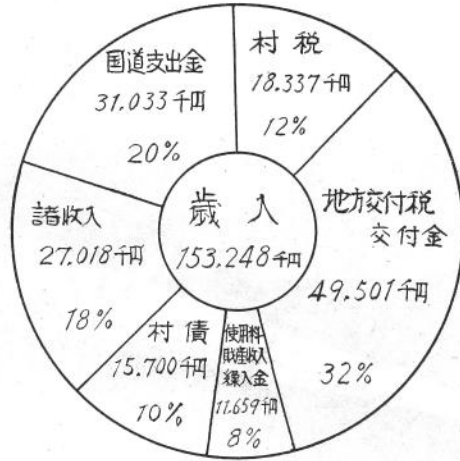
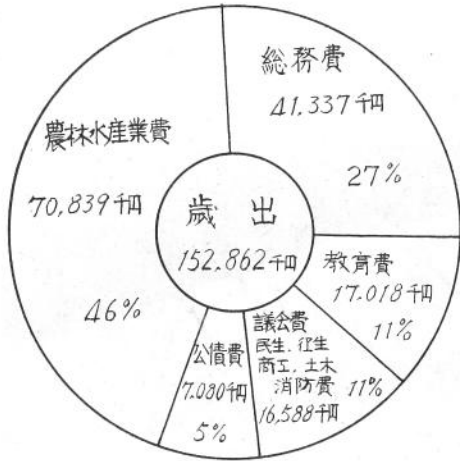
男	2, 3 3 6人
女	2, 3 9 3人
計	4, 7 2 9人
世帯数	9 4 3戸

昭和41年度

決算状況をお知らせいたします

歳入は 一五三、二四八千円
歳出は 一五二、八六二千円

差引残高 三八六千円は積立金としました。



▽ 歳入

- 一、村税 調定額一八、四三九千円に対し収入済額は一八、三三七千円で収入歩合は九九、五%で知事表彰をうけました。
- 二、地方交付税、交付金などは、予算通り一〇〇%四九、五〇一千元交付されました。
- 三、国道交付金の主なるものは小学校音楽室補助金など国庫支出金は三三三七千円で道支出金は農道、林道工事

▽ 歳出

- 一、議会費 四、七三二千円の支出です。議会書記の給料、議員の報酬及び活動費です。
- 二、総務費 一、三三七千円で職員給料や財産管理費、徴税費、戸籍、住民登録費、選挙費、統計監査員費、などです。
- 三、民生費 一、二六三千元国民年金や老人児童福祉費が主なるものです。
- 四、衛生費 七二六千円で予防接種、環境衛生、火葬場費です。
- 五、農林水産業費 七〇、八三九千円で農業委員会費、農道工事費、土地改良費、畜産業費、水産業、林業費などの主産業の費用です。
- 六、商工費 二、〇八一千円で貸付金が主たるものです。
- 七、土木費 四、八一六千円で道路改良費、維持費などです。
- 八、消防費 二、九七二千円で消防関係の経費です。
- 九、教育費 一七、〇一六千円で委員会費、小学校音楽室工事費、中学校費、社会教育費、給食センター費などです。
- 十、公債費 長期債の元利償還金七、〇八〇千円です。

水道会計

- 一、歳入 四、九四〇千円
- 一、歳出 四、九〇四千円

差引残金 三六千円は翌年度へ繰越

国民健康保険会計

- 一、歳入 二二、五七六千円
 - 一、歳出 二一、八六四千円
- 差引残金 二二二千円は翌年度へ繰越

- 四、諸収入は 二七、〇一八千円で貸付金収入などです。
 - 五、村債は 一五、七〇〇千円で村民税減税、補てん債、教育債、道路林道債となっております。
- 財産収入は一、二二二千円です。

漁類観察水槽を増設

前年度道費補助を受け、淡水魚の観察水槽を建設し、一般公用をしたところ、児童生徒の教材となり、観光客にとっては目の保養にと非常に好評を得ましたので、本年度も道費の補助により、海水魚の観察水槽を道立養鰻場の隣りへ建設し、漁類観察を巾ひろく種類もふやして、多くの人々に利用してもらおうとするものです。

事業概要
木造平屋建、一棟

水槽 九基

請負者

鹿部村 中ノ渡建設

竣工 十二月末日

農道工事概況

村では、漁家の農作物の耕作などに必要な運搬道路の整備及び開設に力を入れており、本年も左記地内の農道整備を行なっており、ますので、関係農地区の皆さんは是非御協力下さい。

記

施工場所 延長

字本別地内 八〇七m

請負業者 七飯町 鈴木事業所

字宮浜地内 九九〇m

請負業者 鹿部村 吉建設

字鹿部地内 九六四m

請負業者 七飯町 大竹組

国をささえる若い力 自衛官募集のしおり 防 衛 庁

産業、文化、貿易は、いずれも国の繁栄のために大切なことがらですが、しかし、国民の生命と財産、国民と国家の平和と独立を守り、国の安全を保つことは他のなにもにもまして、ゆるがせにできない重要な仕事であり、自衛官の任務は最も誇り高いものと思います。しかも国家公務員として身分は保障されています。

青年の皆様へ

自衛隊員は、郷土の守りにつきながら、次の目標に向かって精進しています。

◎自衛官を終生の職業として……

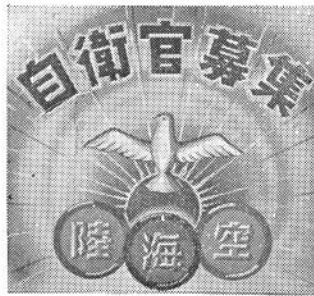
……曹・幹部へ

◎勉学を志して……

……高校・大学へ

◎技術を習得して……

……一般社会で活躍



◎資金を蓄積して……

……将来の安定・開業資金
家庭送金

百万円貯蓄……毎月の小遣を約五千円として残金を貯金すると五年目には見事百万円を突破します。

明るく楽しい毎日

明るく健康的な、規律ある生活環境の中で、指導力を養成します。

若人たちのたくましく規律正しい集団生活、そこには信頼

と友愛に結ばれた明るい営内生活があります。

厚生施設は勿論、保健衛生などの各方面にわたって細心の指導と配慮が払われており、各種のスポーツ、趣味、娯楽のクラブ活動、数々のレクリエーションの催しなど、明るいムードのうちに隊員は日一日と成長しています。

退職後も安定した生活

二年以上勤務し、退職された場合は、自衛隊除隊者雇備協議会（一流企業）を通じ、有利な条件であつせんされます。除隊者が社会の各層から歓迎されているのは意志が強く、責任感が旺盛で、礼儀正しく、きびきびとした行動と技術者が多いことなどが、その理由です。

志願案内

◎十八才以上二十五才未満の男子、中学校卒業程度以上の学力を有する方、（十七才の方でも受付ております。ただし入隊は十八才です）

◎試験は約半日で終了します。（身体検査、口述試験など）

受付機関

◎市町村役場及び支所へお気軽にお立寄り下さい。

「たばこは村内で買ひましょう」
村内で買うと村へたばこ消費税として専売公社より税金が直接納入されます

みんなで明るいお正月を!!

十二月一日から第十七回「NHK歳末たすけあい」

「みんなで明るいお正月を」をスローガンに、恒例の「NHK歳末たすけあい」運動が、NHK中央共同募金会、NHK厚生文化事業団主催、厚生省、郵政省、全国福祉協議会の後援で、十二月一日から二十五日まで全国いっせいにくりひろげられます。

「みんなで明るいお正月を」ですが、全国から寄せられる義援金は、年々ふえる一方で、これまでの十六回の総額は約二十億五千万円にも達しております。

これらのあたたかい心のこもった義援金は、中央共同募金会に集められ、社会福祉施設や厚生保護施設に公正に配られるほか、身体障害者、精神薄弱児などのめぐまれない人々にもとどけられ、明るいお正月をすごしてもらうため役

立っています。

義援金は、全国の郵便局、都道府県共同募金会、NHK各放送局のほか、都道府県共同募金会が特に指定した取引銀行で受付けることになっていきます。

また配分の状況、義援金をよせられた方の氏名はNHKの放送を通じて発表することになっていきます。

北海道百年記念事業

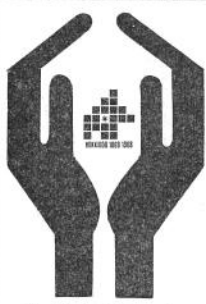
「準備のあゆみ」

北海道百年記念事業を円滑に推進するための実施本部が九月三十日発足しました。

これは明年九月二日の記念式典を初め各種の事業、行事をそれぞれ分担して万全を期そうというも

のです。

本部長には町村知事、三副知事を副本部長にそのほか道、教育庁警察本部などが一体となつて行なうものです。



北海道百年

風雪百年輝く未来

えぞ地を北海道と改めてから

昭和四十三年は百年にあたります

「わが家の家計簿」

第十四回 入体験談募集

毎年おこなっている「わが家の家計簿」体験談募集を本年度は昭和四十三年二月末でしめ切りいたします。

家計簿が多くの家庭でつけられるようになり、貯蓄増強中央委員会の「あかるい生活の家計簿」発行状況からい生活の方々に家計簿をつけていただきたいという趣旨から、みなさんの貴重な体験談を募集するものです。

四十二年の家計簿をつけ終ったところで、みなさんが反省したところや、記帳している間に体験されたことがら、なんでも自由に書いてご応募下さい。

◆内容

- 一、家計簿をつけはじめた動機や記帳上の苦心談
- 二、家計簿をつける喜びや、家族の方々の協力の模様
- 三、家計簿で発見したムリやムダ
- 四、家計簿によって予算生活をした結果、消費内容に生じた変化
- 五、最近の物価高を家計簿記帳により、うまく乗り切った体験
- 六、家計簿をもとにした、これからの明るい生活設計グループによる家計簿記帳の勉強ぶりなど、家計簿記帳に関するものをなんでも自由に書いて下さい。

◆原稿
どんな形式のものでも結構です。
1 本文は四百字詰原稿用紙五枚(二千字)以内、本文のほか、最近の記帳内容がわかる簡単な表をそえて下さい。

- 2 原稿には、応募者の住所氏名(ふりがなをつける)職業、年令、同一家計でくらす家族名(応募者との続柄、年令、職業、就学状況など)および家計簿記帳年数を記載して下さい。
- 3 封筒の表面に家計簿体験談と明記して下さい。
- 4 応募原稿はお返ししません。

◆しめきり

昭和四十三年二月二十九日

◆入選

特選 三編 賞金各三万円
秀作 七編 賞金各二万円
佳作 四十編程度

入選者には賞金のほか記念品を応募者には貯蓄増強中央委員会作製昭和四十四年用「あかるい生活の家計簿」を差しあげます。

◆入選発表

昭和四十三年六月中旬、本人に直接通知するほかNHK放送で発表します。

◆送り先

▽北海道貯蓄推進委員会(札幌市北三条西六丁目、北海道総務部地方課内)又は
▽日本銀行函館支店(函館市末広町)

秋の交通安全運動期間中の

事故発生状況

秋の交通安全運動は、十月二十二日より三十一日までの間実施されましたが、全道の交通安全運動は昨年と比べて、いぜんとして増加の傾向をたどっております。

この秋の交通安全運動の内容別事故発生を分析し、安全運転の励行や、無事故の村をつくるための参考として下さい。

一、全道の交通事故

発生 四七九件
死者 二五名
傷者 五七八名

二、方面別内訳

札幌 発生 二九二件
(昨年は二二二件)
死者 一三名
(昨年一七名)

これに比べ函館方面は
函館 発生 四二件
(昨年三五件)
死者 五名
(昨年二名)
傷者 四九名
(昨年三九名)

三、事故発生道路別

国道 二一四件
市町村道 一五八件
道々 一〇四件
その他の道路 三件
国道五号線、十二号線、三六

号線に多く、国道での事故は全体の四五%である。

四、主なる事故原因

安全運転違反 一八七件
わき見運転 九九件
徐行違反 三一件
酒酔運転 二八件
無免許運転 七件
信号無視 六件
スピード違反 八件
歩行者保護義務違反 十四件
その他 九九件

五、時間別発生状況

十時から十一時迄 七四件
十七時から十九時迄 八六件
十三時から十五時迄 五八件
十五時から十七時迄 五九件

六、車種別発生状況

自家用貨物自動車 一七八件
自家用乗用自動車 一一七件
二輪車(含原付) 六九件
営業用乗用自動車 三九件
その他 七五件

七、死傷した者の状態別

自動車運転中 一七三人
自動車乗車中 一六三人
二輪車運転中(含原付) 八八人
自転車乗車中 三九人
横断歩行中 六九人
とびだし 三五人

その他歩行中 三十人
八、死傷者の年令別
六才以下 三二人
七才~九才 十九人
十才~十二才 一人
十三才~十五才 十五人
十六才~三十才 二六四人
三十一才~五九才 二二八人
六十才以上 四六人

九、交通違反による検挙件数は
一六、三三四件でその主なもの
速度違反 六、五四七件
無免許運転 六四五件
酒酔運転 四四六件
信号無視 五七六件
一時不停止 一、四一九件
徐行違反 六四件
歩行者保護違反 二九四件
その他 六、〇四三件
交通三悪による違反は、全体の四八、六%を占めている。

年末年始の交通事故と
飲酒運転をなくしよう

積雪期の交通事故防止運動

冬季における本道の交通事故は、飲酒、スリップ、視界不良などによる運転者歩行者の不注意や自覚の欠除によるものが多く、特に、年末年始の繁忙期と積雪、凍結、融雪などによる道路の悪条件が重なって事故発生の要因となっております。

これらの交通事故を防止するため、この運動を展開し、事故の絶滅を期するものであります。

推進事項

- (1)「年末年始の交通事故と飲酒運転をなくしよう。」
- ア 慎重な道路横断と守全歩行の励行
- イ 飲酒運転と過労運転の禁

追突事故防止運動

期間 十二月十一日~四十二年二月二十九日迄

- 減速運転など道路の実状に応じた速度で運転しよう。
- 車間距離不十分な車中には、手信号による注意を喚起します(新しく改正)
- 交差点、横断歩道における徐行、一時停止を励行しよう。
- 後続車輛の追突をさけるため停止するときは、制動灯の点滅などで事前に予告しよう。
- 危険を早期に予そくし、急ブレーキ、急ハンドルをしないよう気をつけよう。
- 仕業点検時には、すべり止め装置の点検をしよう。
- 車輛運行時には予備チェーン砂袋、スコップなどを携行しよう。

飲酒運転追放運動

期間 十二月二十一日~四十二年一月二十日迄

- 諸会合、催し場においては、飲酒運転禁止(運転者に酒類を提供しない)の申し合せをしよう。

冬の道路を広くする運動

期間 十二月十一日~積雪期間中

- 除・排雪上毎年問題となつて

明春の成人者名簿

未登録者は届け出を

村教育委員会では、昭和四十三年度成人者名簿を作成し、今月中に各人に、成人達成案内を差し上げます。該当者は、昭和二十二年一月十六日から、昭和二十三年一月十五日迄に生れた人で、鹿部村に住民登録をしてあり、右に該当する人で案内もれの方は至急教育委員会へその旨お申し出下さい。

(教育委員会だより)

- ・公共施設などの周囲は皆が協力し、除、排雪につとめよう。
- ・道路上に雪を投げ入れないようにしよう。
- ・除、排雪の不可能な道路は「踏みつけなど」を行ない、通学路、消防活動のための道路を確保しよう。
- ・除、排雪作業に支障となる駐車や、物件を路上に放置しないようにしよう。
- ・道路での荷さばきや作業をしないようにしよう。

子どもの成長と発達を

一、安全運転

不注意な、しかも無暴な車の運転は、街の中を凶器を振りまわして歩くと同じようなもので、まことに危険なことです。

さて、これを家庭教育におきかえて考えて見ますと、この頃のおかあさん方の運転はとかくスピード違反に落ち入りやすいようだという声があります。進学で頭のやめる時期になりました。スピード違反でノイローゼになっているおかあさんはありませんか。シグナルは赤か青か、はっきり見えますか。

高校受験は、誰のために、何のためにさせるのでしょうか。そして車は、乗用車ですか。トラックですか。バイクですか。そしてスピード制限はご存じですか。

安全運転のコツは「子ども自身が、なるべく早く自分自身で車の運転のできる力を育てる」ことです。

二、子どものねがい

1 温かく子どもの前でも手を握り合えるおとうさん、おかあさん。

2 おもしろい話をしてくれる

そしてよく話をきいてくれるおとうさん。

3 あかあさんをいたわってくれるおとうさん。

4 よく遊んでくれるおとうさん。

5 公平な態度で、どの子どもにも平等に接してくれる両親

6 約束を守ってくれるおかあさん。

8 肩に手をかけてくれるおかあさん。

9 信頼してくれるおかあさん

三、ステキな家庭

おとうさんと、おかあさんが一緒にあって一人前、おとうさんがピッチャー、おかあさんがキャッチャー、そして家庭の中の一人一人が自分の持場をよく守り抜くため努力する。

そこに生れるチームワークが家庭を楽しく温かな方向に導く決め手になるのだと思います。そして、そこにはよく努力する責任感の強い思いやりのある性格の円満な子どもが育って行くでしょう。

四、青年学級の再発足

働く青年たちが、自分の一生

を築くために、学習しようとする活動が青年運動の大きな柱となつていきます。

鹿部の青年会協議会は、その点において管内随一の活動を続けておりますが、今度

- 1 大岩青年学級 会長 能代順一
- 2 鹿部青年学級 会長 山本修一
- 3 宮浜青年学級 会長 佐藤勝弥
- 4 本別青年学級 会長 下山豊明

の四君が責任者となり、各地のごとに、自主的に運営することになり、各学級から会長を含む二名の運営委員が選出された連絡会議を持ち、互に連絡協議し合つて、学習時間、学習内容、講師等の調整を図り、学習参加者の希望をかなえてあげるよう計画を進めております。

この活動が活発に展開されることにより、青年が家を出る機会が多くなることと思ひますが皆さんのよい後継者を育て、鹿部村の将来を担う有能な青年をつくりあげるために、特段の御理解と御配慮、御協力、御支援をお願い致します。

鹿部地区にも

公民館建設される

出来潤地区についてシンベ地区にも公民館が出来十月末に竣功しましたが、懸案であった鹿部地区の公民館も、函館バス修理工場の裏の村有地内に道南建築の請負で着工いたしました。

竣功は二月末の予定

中学校特別教室の

工事始まる

鹿部中学校の理科室、音楽室の工事は村内 吉建設KK の請負で(渡り廊下を含む八、一六〇千円)工事に着工しました。

比の度の中学校の特別教室の工事を以てて施設は一応完備し内部設備に力を注いで行く予定です。

昭和四十三年度

消防出初式の

挙行について

例年行なわれております消防出初式は、一月二日午後一時より、鹿部小学校屋体で実施されます。このため、正午に団員招集のサイレンを村内に吹鳴いたしますので、火事とまちがわないうおお知らせします。



昭 和 4 3 年

新 入 学 児 の 確 認 を し て い ま す

43年度新入学予定者名簿に記載されていない該当者（昭和36年4月2日から昭和37年4月1日までに生れた人）がありましたら教育委員会（2階）に申し出て下さい。

尚健康診断の実施については昭和43年1月12日午後1時30分より小学校で行なう予定であります。

昭 和 4 3 年 新 入 学 児 童 予 定 者 名

児 童 名	性 別	保 護 者 名		児 童 名	性 別	保 護 者 名	
		父	母			父	母
大友裕子	女	長左エ門	ユキ	津田裕子	女	健作	和子
岩永妙子	〃	軍喜	とし子	飯田雄司	男	常三郎	チエ子
和田まり子	〃	己代浩	嘉智江	山科幸太郎	〃	次夫	トミ
川村憲郷	男	清	節子	長幡真理子	女	武雄	カヨ
柳沢純子	女	兼光	キノエ	小林秀幸	男	玉雄	ミエ子
盛田正直	男	富義	トシ子	新谷勝彦	〃	幸四郎	京子
盛田典男	〃	力雄	啓子	市ノ渡則夫	〃	昭一	ツル
原田浩子	女	実	ミツ	佐々木一國	〃	鉄男	信子
岩井宏之	男	一雄	久子	中野江夷子	女	寛	節子
盛田明美	女	留次郎	キサ	佐藤ゆかり	〃	繁夫	弘子
船橋賢次	男	俊夫	栄子	古城美保	〃	保弘	トミ子
木元信彦	〃	彦一	マチエ	和野智子	〃	武一	千代
竹浪香里	女	健治	幸子	相沢邦子	〃	十四男	寿寿子
鈴木肇	男		トヨ子	太沢純子	〃	喜代治	玲子
高橋光子	女	孝志	君江	吉原徳久	男	弘幸	淳子
太田英幸	男	英志郎	キサ	北川隆紀	〃	善則	リツ
吉雅宏	〃	晃治	和子	大清水芳樹	〃	海吉	初代
毛利尚子	女	武蔵	イマ	和野泰子	女	宇佐雄	フリ
竹浪直子	〃	健三	昌子	吉田裕子	〃	久雄	キミ子
清儒静子	〃		ツル	松川智之	男	隆	利子
小林由美子	〃	政由	佑子	伊藤典子	女	次男	キヤ
川崎靖子	〃	源一郎	幸子	明沢一男	男		千代子
西谷正人	男	正昭	盛子	藤森美鈴	女	馨	桂子

児 童 名	性 別	保 護 者 名		児 童 名	性 別	保 護 者 名	
		父	母			父	母
松 本 幸 子	女		フサエ	対 田 慎 一	男	勇	洋 子
佐 藤 郁 子	〃	友 一	綾	高 橋 まゆみ	女	邦 夫	ケイ子
松 本 一 枝	〃	健 治	喜美子	伊 藤 夏 美	〃	政 雄	登 世
大 平 幸 子	〃	善 信	トシ	村 田 幸 子	〃	幸 夫	文 子
渡 辺 一 彦	〃	成 男	寿恵子	吉 田 みゆき	〃	勝 夫	みさを
松 山 好 子	〃	友 京	真	佐 藤 勝 仁	男	吉 雄	ス マ
山 内 直 子	〃	忠	ミツ	野 田 まゆみ	女	和 俊	礼 子
小 島 幸 弘	男	勘 悦	治	小笠原 信 仁	男	源 蔵	久 子
村 林 幸 洋	〃	諫 夫	セツ	平 田 和 子	女	誠 一	房 子
村 林 静 夫	〃	由五郎	トサ	荒 町 文 彦	男	義 三	みちゑ
古 村 加代子	女	亀 三	ミツ	工 藤 博 之	〃	福 松	トシエ
福 地 誠	男	与四郎	スエ	吉 田 美奈子	女	武 雄	俊 子
工 藤 早 苗	女	收	貞 子	松 川 三 雄	男	春 雄	ミドリ
佐 藤 るみ子	〃	岩 雄	ワカ	吉 田 誠	〃	正 雄	ミツ
半 瀬 久美子	〃	重 義	栄 子	吉 田 豊	〃	定 勝	久 子
高 橋 妙恵子	〃		浪 子	浦 勝	〃	元 義	富美子
加 藤 末 子	〃	幸 吉	マサ	上 平 秀 則	〃	秀 男	ミサヲ
柏 富 士 子	〃	尊 蔵	千鶴子	政 坂 理恵子	女	美 智 雄	ユ リ
松 本 泰 子	〃	勝 美	ハルエ	政 坂 麗 子	〃	英 美	幸 子
山 田 潤	男	夫久美	キ ミ	政 坂 美枝子	〃	時 美	フ ヨ
木 村 睦 子	女	宗四郎	郁 子	中 島 ひとみ	〃	克 義	治 子
渡 辺 由美子	〃	岩 男	サキ	三 国 喜美子	〃	一 次 郎	京 子
佐 藤 真 二	男	弘	重 子	吉 田 孝 秀	男	敬 三	キ ヨ
大 橋 千津子	女		君 子	毛 利 浩 己	〃	春 己	和 子

歳末防火査察実施

(十二日二十日二十三日まで)

毎年歳末に実施しております歳末防火査察は本年も二十日より三十日までの間、各分団が担当地区を巡回し、各家庭をまわりますので御協力下さい。

これは歳末の多忙な時期に於いて、火の始末がゆきとどかないことがあること、又各家庭の煙突、ストーブの取り付け、旅館、学校、官公署などの防火管理体制(避難口、消火器の整備状況や防火管理者の選任状況と消防計画の作成書状況)を指示いたしますので、御協力をお願いいたします。

◆ストーブ、煙突の取り付けを完全なものにしよう。

(ストーブの取り付けは、壁もしくは天井、周囲の可燃物から側方は、六十センチメートル以上、上方は一・五メートル以上離して取りつける。

◆避難口の確保につとめよう。(避難口は凍結などで開放がきかなくならぬよう、常に気をつかきましょう。)

◆プロパンなどの取り扱いは正確に。

(プロパンのゴムホースなどがさけていませんか。ガス洩れは危険です。今すぐ取扱所に相談しましょう。)

◆寝る前の消火を完全にしよう(寝る前の消火には完全に消してから寝るようにしましょう。)

年末の火災をなくしよう

◎ 一家庭に 一消火器 ◎ ぜひ家庭用消火器を ◎

本年後半における火災の発生は、プロパンガスの急激な普及と石油類を熱源とする各種器具の増加にともない、急激に増加し、これにともない死傷者の数も増加の一途をたどっております。

これら火災の内でも一般家庭からの火災発生が最も多くなっていることは、見のがすことができません。このことにより、日頃から各家庭においても火災予防の知識を身につけることが大切で

どのような火災でも初期のうちなら一ぱいのコップの水でも消火できます。そこで、各家庭に消火器を設置する運動が全国で行なわれております。

そなえあれば憂いなくといえます。ぜひ一家庭に一消火器をそなえましょう。

消火器についての問い合わせは、よりの商店又は村役場に御相談下さい。

皆さんのお宅の火の用心は、だじようぶですか。

十二月は、四月、五月の異常乾燥期に次いで火災の最も多い月です。

寒さが加わるとともに、火気の取り扱ひ量がふえ、さらに、年の瀬の多忙から精神的にも気ぜわしく、落ち着きをなくしているすきに、ちよつとした不注意から思わぬ惨事をひき起こします。

家まらないうよう家が
まらないうよう家が
まらないうよう家が
まらないうよう家が

消防車や救急車がまらないうよう家の回りはみんなて除雪を



家族ぐるみで、職場ぐるみで火事をださないように注意しましょう。

◆暖房器具の取り付けは完全に

ストーブや煙突の取り付け方は、皆さんの住んでいる市町村の火災予防条例で決められています。消防署の係員（消防署のないところでは、町村役場の消防担当係）の指導を受けて、条例で定められているように設備しましょう。そして、燃えやすい物や、干し物などを、そばに置かないようにすることがたいせつです。

火事のほとんどは、火を使った人の不注意によるものといわれています。電気アイロンのスイツチの切り忘れ、残り火の不始末など、ちよつとした不注意によるもので、焼死者をだすなどの思わぬ惨事を起こすことがあります。

留守にするときとか、就寝前には、必ずいま一度火の元を確認しましょう。

◆たばこの投げ捨て、寝たばこはやめよう。

たばこのような小さな火でも、摂氏五百度、吸っているときは、八百度にもなるといわれています。たばこによる火事は、全国の火災統計によると、一番多く発生しています。

北海道でも、ストーブ、煙突に次いで第三位になっています。特に、お酒を飲んでからの寝たばこは危険です。

寝具などに燃え移り、一酸化炭素中毒死の原因となることがしばしばあります。

◆石油などの液体燃料の性質を知っていますか

最近、ススや灰のでる石炭や、薪ストーブから石油ストーブに替える家庭が非常にふえています。が、この石油の性質をよく知って使いたいものです。

家庭で使っている灯油は、常温（摂氏二十度）では、比較的安全ですが、温度が上がると（摂氏三十三度以上）ガソリン同様に蒸発してガス状となり、非常に危険なものとなります。

したがって、火をつけたまま移動したり、油をたすことは、絶対禁物です。

よく説明書を読んで、正しい取り扱ひをしましょう。

また灯油を百リットル以上（石油カン五カンで九十リットル）貯蔵するときは、必ず消防署に届けるようになっていきます。

◆プロパンガスによる事故がふえています。

プロパンガスは、非常に便利なものですが、このガスは、空気の1・五倍も重いので、漏れると、下に溜り、冷蔵庫の自動スイッチの火花でも爆発することがあります。勝手にホースを取りはずしたり、調整器をいじったりすることは、危険です。

また、ゴムホースや、ホースと容器や具との接続部は、ときどき、石ケン水をぬって、ガス漏れを点検するようにしましょう。

薪ストーブから石油ストーブに替える家庭が非常にふえています。が、この石油の性質をよく知って使いたいものです。

家庭で使っている灯油は、常温（摂氏二十度）では、比較的安全ですが、温度が上がると（摂氏三十三度以上）ガソリン同様に蒸発してガス状となり、非常に危険なものとなります。

したがって、火をつけたまま移動したり、油をたすことは、絶対禁物です。

よく説明書を読んで、正しい取り扱ひをしましょう。

また灯油を百リットル以上（石油カン五カンで九十リットル）貯蔵するときは、必ず消防署に届けるようになっていきます。

◆プロパンガスによる事故がふえています。

プロパンガスは、非常に便利なものですが、このガスは、空気の1・五倍も重いので、漏れると、下に溜り、冷蔵庫の自動スイッチの火花でも爆発することがあります。勝手にホースを取りはずしたり、調整器をいじったりすることは、危険です。

また、ゴムホースや、ホースと容器や具との接続部は、ときどき、石ケン水をぬって、ガス漏れを点検するようにしましょう。

また、冬になると、どこの家もよく、目貼りや、ビニールなどは、スキマ風の入らないようにすることがありますが、万一の場合を考えて、非常口をぜひ用意するほうが避難のためのロープや、はしごなども備えることがたいせつです。

薪ストーブから石油ストーブに替える家庭が非常にふえています。が、この石油の性質をよく知って使いたいものです。

薪ストーブから石油ストーブに替える家庭が非常にふえています。が、この石油の性質をよく知って使いたいものです。

家庭で使っている灯油は、常温（摂氏二十度）では、比較的安全ですが、温度が上がると（摂氏三十三度以上）ガソリン同様に蒸発してガス状となり、非常に危険なものとなります。

したがって、火をつけたまま移動したり、油をたすことは、絶対禁物です。

よく説明書を読んで、正しい取り扱ひをしましょう。

また灯油を百リットル以上（石油カン五カンで九十リットル）貯蔵するときは、必ず消防署に届けるようになっていきます。

◆プロパンガスによる事故がふえています。

プロパンガスは、非常に便利なものですが、このガスは、空気の1・五倍も重いので、漏れると、下に溜り、冷蔵庫の自動スイッチの火花でも爆発することがあります。勝手にホースを取りはずしたり、調整器をいじったりすることは、危険です。

また、ゴムホースや、ホースと容器や具との接続部は、ときどき、石ケン水をぬって、ガス漏れを点検するようにしましょう。

また、冬になると、どこの家もよく、目貼りや、ビニールなどは、スキマ風の入らないようにすることがありますが、万一の場合を考えて、非常口をぜひ用意するほうが避難のためのロープや、はしごなども備えることがたいせつです。

薪ストーブから石油ストーブに替える家庭が非常にふえています。が、この石油の性質をよく知って使いたいものです。

年末の火の始末
ひとにたのむな
まかせな

北海道消防協会 渡島地方支部

森林国営保険に

加入しよう

長い年月、苦勞して育ててきたいせつな森林が、災害のために一夜にしてだいなしになった例は良くあることです。

こうしたいつ起るか知れない森林災害から、たいせつな山を守ってくれるのが、森林国営保険の制度です。これに加入することは、

森林が受けた損害が国によって、確実に保証されることになるのです。この保険の対象となる災害は、火災、凍害（寒さや霜によるもの）、風害、水害、雪害、干害（ひでりなど）、潮害、潮風などです。

去年の冬は、道東地方（おもに太平洋沿岸地区）では積雪が少なく、土壌が凍ったうえに寒風にさらされて、トドマツ造林地などが損害をうけ、この保険金の支払は約二億円と予想されています。

このほか水害、雪害をこうむった造林地もあり、気象による災害がたいへん多い現状にあります。

このように気象災害の危険から守るため、ぜひ森林保険に加入して、事故に備えることがたいせつ

です。

造林したときに加入しても契約が切れたままとなっていることも多いので、幼令林のうちには、継続して加入することをおすすめします。申し込みの手続きは、地元

の森林組合にご相談下さい。

林業構造改善

事業の促進

近年、日本の経済はめざましい発展をとり、年々国民の生活もよくなってきました。

しかし、これを農林業と工業、あるいは都市と農山村というようにわけてみた場合、生活の差は大きくなっている傾向があります。

そこで、このような格差をなくするよう、現在国や道はいろいろな対策を進めています。

林業においても、林業をさかんにすることによって、このような格差を少しでも少なくするように努めております。

林業構造改善事業というのはこのような対策のなかのひとつとして生れたものです。

林業が、このような格差を少なくすることに役立つためには、も

っと林業の生産性をたかめるとともに、生産量をふやしていくことが必要です。

このためには林業を根本からなおしていくことが必要となっています。

林業構造改善事業はこのような林業の根本にならなっている構造をかえようとする事業なのです。

そのためには、あまり零細な森林は経営規模を拡大しなければなりません。

また、生産性を高めるため機械を導入しなければなりません。

そのほか、林業の基盤となつて

いる林道の開設もあわせて進める必要があります。

けっきょく、経済規模も大きく、機械も利用でき、かつ林道も整備された良い森林をもっている人をたくさん育成していくことによつて、林業が、格差是正のために役立つことになるのです。

林業構造改善事業というのは、こうしたことを市町村が中心となつて自主的に進めようとするとき、国および道が助成の措置を講じようとするものです。

この事業は、昭和三十九年度から始まったのですが、現在本道では二十六市町村で実施中です。

(林務部森林計画課)

漁港の利用は

料金を納めてから

漁船やその他の船舶が、漁港を利用する場合は、その漁港のある市町村長へ利用の届をし、利用証をうけてから利用することになっています。

この届をするときに利用料金を同時におさめることになっていますが、この料金をそのときにおさめられない場合には、分割しておさめることもできます。

この利用証をうけた漁船や船舶は、その有効期間中は、道の管理するこの漁港でも利用できますから、操舵室などの見やすい場所に漁港利用証を必ず貼ってください。

交付をうけた利用証の記載事項に変更があったときには、書き換えが必要ですし、また、これを紛失したり、損傷したときは、再交付がうけられますので、直ちに利用証を発行した市町村長にこの旨を届けてください。

なお、皆さんがおさめたこの利用料は、船舶が安全に航行するために必要な漁港の施設の維持、補修や、漁港の管理事務などの費用につかわれます。

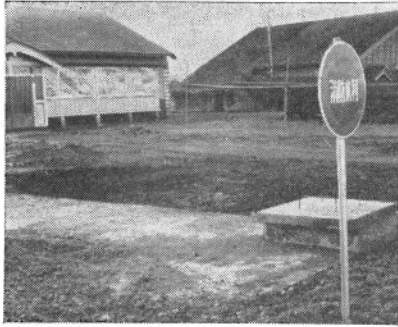
漁業生産の基盤である漁港を、いつも安全につかいやすくするため、この利用料の納入に協力しましょう。

(水産部水産課)

海難事故がふえています

- 気象情報に注意する
- 漁船の点検、救命器具の整備を十分に
- 通信、操船技術を習得しておく





防火水槽完成

〔字本別地区〕

村内字本別二〇八番地内(野田熊太郎氏宅前)に防火水槽(四十m³級)が完成されました。

これは昭和四十二年消防施設整備費補助で設置したものです。

請負人は村内字鹿部一〇三道南建業(小林寿)が行ないました。

(写真は完成写真)

鹿部村観光写真コンテストの入賞者きまると

鹿部村主催、鹿の湯温泉旅館、吉の湯温泉旅館、根本一貫堂写真部、フジ写真フィルム株式会社後援による、鹿部村観光写真コンテストを行なうため一般公募したところ、カラー写真及びモノクロを合せて四十点を越える応募数に達し、フジフィルム審査部による審査の結果次の諸氏が入賞と決り、去る十二日授賞式が行なわれました。

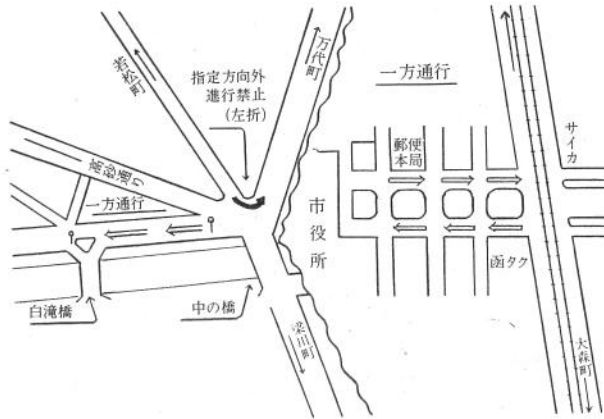
入賞者名

- | | |
|-----|-------|
| 特選 | 中野 寛氏 |
| 準特選 | 小林 清氏 |
| 〃 | 根本一男氏 |
| 〃 | 相沢正士氏 |
| 入選 | 中野 寛氏 |

- 〃 松川 栄治氏
 - 〃 金田 貞行氏
 - 〃 小林 清氏
 - 佳作 大堀良一氏
 - 〃 根本 慶子さん
 - 〃 金田 貞行氏
- なお次回のコンテストのテーマは、
- ◎ 鹿部冬の観光に関するもの
 - ◎ 鹿部の産業に関するもの
 - ◎ 鹿部防波堤と波に関するもの
- 右の三点が提示され、前回同様一般公募しますので、ふるって応募下さい。
- 締切は三月末日、注意事項などは「広報しかべ」NO十四号観光写真コンテストについておしらせ欄に準じます。

御注意下さい

函館市内の交通規制が次の通り追加になりました



◇ 速度制限

- ・函館市大森町二十三番十五号先(大森稲荷) から金堀町九十一番地先(函自学校) 二、〇五〇メートル
- ・函館市柏木町一五二番地(市交通局) 先から湯の川町三丁目二十四番地(明照幼稚園) まで二、六〇〇メートル

◇ 横断禁止

- ・函館市大森町二十三番十五号先(大森稲荷) から同町三十三番(大森橋) まで三〇〇メートル(新川中学校前陸橋附近)

◇ 一時停止の指定

- ・函館市駒場町一九六番地先(函館自動車学校横)
- ・函館市金堀町三十三番地先(小年刑務所横)

◇ 一方通行

- ・函館市湯の川町二丁目七ノ一
- ・函館市湯の川町二丁目十二ノ八
- ・函館市千代ヶ岱町三十六番地
- ・函館市時任町一七五番地
- ・函館市白鳥町五十七番地ノ一
- ・函館市五稜郭町二十一番地ノ一
- ・亀田郡大野町字向野四十九
- ・亀田郡大野町本町三十五
- ・亀田郡大野町本町一六七
- ・亀田郡亀田町字富岡十四
- ・亀田郡亀田町字富岡三十三

◇ 駐車禁止 八・〇〇〇〜三・〇〇〇

- ・函館市若松町二番四号先(市役所前電車通り) から若松町十六番七号先(駅前交差点) まで二九〇メートル両側
- ・函館市万代町二九六番地先(万代町電停交差点) から松川町十五番地先(中の橋交差点) まで

七二〇メートル両側

(郵) (便) (局) (だ) (よ) (り)

鹿部郵便局

印鑑と郵便貯金通帳は

別々に保管しましょう

あなたは郵便貯金通帳と印鑑を同じところにしまっていますか... このような保管の方法は万一あなたが盗難にあったときには非常に危険です。

年末から年始にかけて、どなたもあわただしく落付かない毎日が続きますが、こうしたときにはドロボーの一番入りやすい時期だといわれています。

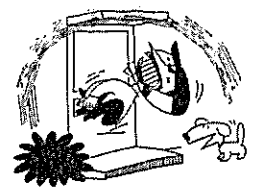
郵便局では、このようなことがないように慎重な取扱いをしておりますが、数多くのなかには通帳とそれに使用した印鑑が合っているということから正当な本人である

不幸にしてドロボーに入られてもその被害を最少限におさえるためにも通帳と印鑑は別々に保管しておく方が最も安全なことです。なお、郵便局では、あなたの貯

金通帳が盗難にあっても絶対にあなた以外には払いもしられない『郵便貯金本人票』の制度、もしくは、あらかじめ特定の郵便局を指定しておく『取扱郵便局の特定』の制度などがあります。

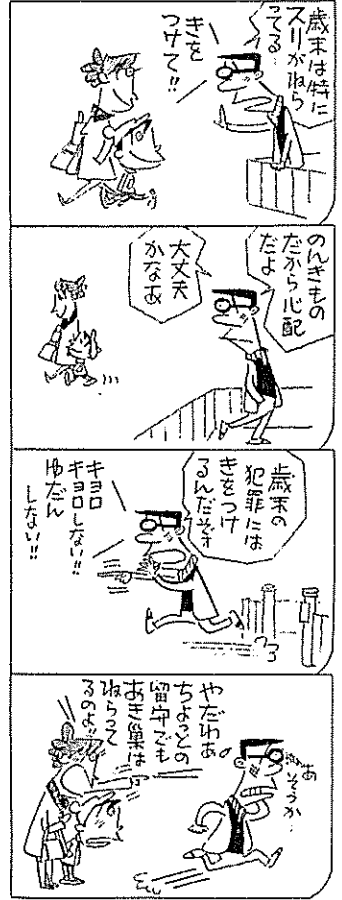
これは手続きはたいへん簡単です。是非ご利用されるようおすすめします。

あきすはいつも目を光らせています



かぎは二重に、夜は明るく

道夫さん一家



戸籍の窓口

昭和三十三年十月六日 届出(通知)現在
昭和三十三年十二月七日

おめでとございます

能代 菊江	父又は母
松本 健仁	幸一
盛田 真弓	誠 武
相沢 岳司	正 士
松本 貴行	寅 吉
高田 裕美	幸 忠
小田 英明	繁 喜
川口 明子	常 行

おくやみ申し上げます

村林 氏名	宮 浜
氏名	別
キヨ	

行事予定

- 十二月中旬下旬 全村年末村税徴収
- 二十七日 鹿部村交通安全推進委員会
- 二十八日 村選挙管理委員会
- 二十日~三十日 消防査察
- 四十三年一月二日 四十三年度消防出初式
- 一月十五日 成人式

犬をかう人のエチケット

- 登録しましょう
- 狂犬病予防接種をうけましょう
- はなしがいをやめましょう
- 犬小屋をせいけつにしましょう

